

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 8 月 2 6 日 更 新

事務事業名		防犯灯設置等助成事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	4 生活環境の健康				所属部	総務部	課長名	田代 純児
	施 策	17 防犯対策の推進				所属課	安全安心課	担当者名	三谷 三恵
	施策の柱	54 防犯に関する環境整備				所属班	交通防犯対策班	(内線)	1243
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 10026	根拠法令	防犯灯設置等補助金交付要綱	
終了、開始年度		☒ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (P L A N)

【事業の内容】	・各区が行う区内の防犯灯設置や防犯灯維持管理に対し、補助金を交付する事業である。市民の安全確保に努めるのは市の責務でもあることから、自治会で設置している防犯灯に対し補助金を交付するようになった。防犯灯の整備を進めることにより、犯罪防止の環境づくりに努めるものである。 ※令和6年度より、10025防犯施設整備事業に統合する。
【業務の流れ】	・防犯灯設置補助金・・・補助金交付申請受付、設置確認、交付決定、支払い。 ・防犯灯維持管理補助金・・・補助金交付申請受付、電気使用料領収書確認、交付決定、支払い。
【主な予算費目】	・負担金補助及び交付金
【意見や要望】	・特になし

1 現状把握の部 (D O , P L A N)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動) (D O) 区管理防犯灯の設置 (66件) 及び維持管理 (4, 926件) について補助金を交付し、各区の経費負担を軽減することで防犯灯整備を推進し、防犯対策に寄与した。		6年度計画(次年度に計画している主な活動) (P L A N) 令和6年度より、10025防犯施設整備事業に統合する。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア 区内維持管理補助金申請本数	本	令和6年度から10025防犯施設整備事業に統合することによる減	
→ イ 区内設置補助金申請本数	本		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等自治会		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		→ ア 自治会数	(単位) 箇所
		→ イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
・区が管理する防犯灯の設置や維持管理 (電気料金) についての経費負担を軽減する。		→ ア 補助金交付を行った自治会数	箇所
		→ イ 適正に補助金を交付した割合	%
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度	
・「自治会の経費負担を軽減する」ことができたかどうかの判断するために、成果指標を「補助金交付を行った自治会数」とした。対象指標自治会数から公営住宅等の自治会を除いた74箇所とした。		0	

(2) 各指標・総事業費 の推移											
		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込	
① 活動指標	ア	本	4,727	4,823	4,825	4,926	0	0	0	0	
	イ	本	45	50	100	66	0	0	0	0	
② 対象指標	ア	箇所	86	87	87	87	0	0	0	0	
	イ										
③ 成果指標	ア	箇所	73	78	78	78	0	0	0	0	
	イ	%	100	100	100	100	0	0	0	0	
投資 入費 量	事業 内訳	財源	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	5,750	5,899	5,954	6,306				
	(A) 事業費計	千円	5,750	5,899	5,954	6,306	0	0	0	0	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	人件 費	正規職員従事人数	人	3	4	3	2	0	0	0	0
		延べ業務時間	時間	270	500	300	300	0	0	0	0
		(B)人件費計	千円	1,055	1,903	1,195	1,092	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)			千円	6,805	7,802	7,149	7,398	0	0	0	

事務事業名	防犯灯設置等助成事業	所属部	総務部	所属課	安全安心課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は5年度の後評価、ただし複数年度事業は5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】 区の防犯灯維持管理費（電気代）、新規設置及び修繕費用の補助を行うことで、地区の防犯灯が整備され犯罪防止の環境づくりができています。
	② 6年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 令和6年度より、10025防犯施設整備事業に統合する。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 維持管理補助金については、高ワット数から低ワット数LEDへの交換により維持管理補助金を低減させる余地がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 他に手段がない ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 令和6年度より、10025防犯施設整備事業に統合する。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 合志市防犯灯設置等補助金交付要綱に基づき、対象となる経費に対し補助金を交付しているため、削減余地はない。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 主に補助金支払い事務であり、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 ・防犯灯設置や維持管理をしている全自治区を対象にしており公平である。また、本数等も公平に割り振っている。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 ・各区が行っている防犯灯の設置、維持管理について、行政支援として行う補助制度である。

3 評価結果の総括（CHECK）

今後も適正に地区への防犯灯維持管理助成を実施していく。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☒事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																							